

いちご研究所でどんな仕事をしていますか？



いちご研究所には2つの部署があります。

ひとつは、企画調査担当です。いちご経営・流通に関する調査や、いちごの消費者意識の調査などを行っています。

ふたつめは、開発研究室です。

ここでは新しい品種を開発したり、いちごの栽培の方法・技術について研究をしています。



いちご研究所の玄関

いちご研究所はいつからありますか？



栃木県のいちごの研究開発は昭和44年に当時佐野分場ではじまり、昭和49年に栃木市の栃木分場に移していちごの研究を行ってきました。栃木分場では、いちご、かんぴょう、麦の研究を行ってきました。宇都宮市にある農業試験場全体の組織の見直しがあり、栃木市にあった栃木分場がいちご専門の研究施設になりました。こうして平成20年10月に日本ではじめてのいちごを専門とする研究所として新たにスタートしました。